

京急あきたフェアとは

京急線「品川駅」の近くにあるウイング高輪に「あきた美彩館」がオープンしたのをきっかけに2009年からスタートしたお米に関するフェアです。期間中には、京急グループ・JA全農あきたが共に「けいきゅん」の描かれたかわいらしいパッケージの秋田県産あきたこまち「あきたecoらいす」の新米をPRするとともに、京急沿線に「美味しく」「楽しい」秋田をお届けします。乞うご期待ください！



秋田県産あきたこまち

「あきたecoらいす」応援プロジェクト

応援プロジェクトは、京急グループ社員が店頭で普段目にしていないお米の生産について、秋田で田植えや稲刈りを生産者や地元の高中生とともにやり、加工から流通まで一連の流れを実際に体験し、学び、理解することを目的としております。そして、消費者と直接関わる京急グループ社員がプロジェクトを通じて学んだ食物の大切さや環境配慮の必要性を、消費者の皆さまへお伝えしながら販売いたします。



2020年以降は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、京急グループ社員は参加できませんでしたが、生産者の方々をはじめ、JA秋田おぼこ、JA全農あきたの職員さんで実施いただきました。京急グループ施設ではバケツ稲栽培に挑戦するなど、可能な形で応援プロジェクトとを続け、2022年からは秋田で共に田植え、稲刈りを行いました。

